

おじゃまします!



文責：徳永哲郎（地域学校コーディネーター）

境小4年・地区社福「クリスマスツリー作り」(11/25,29)



「児童と高齢者の交流で境港を元気にしよう!!」

境小4年生と境地区社会福祉協議会と一緒にクリスマスツリーを作り、交流を深めました。

25日境小体育館での飾り作りには、4年生と「ふれあいの家」の皆さんの計約70名と民児協の皆さんが参加。出来上がった飾りが並んだ体育館は子どもたちと高齢者の笑顔でいっぱいでした。そして29日、市民図書館入口に立てられた2本のツリーに子どもたちが作った妖怪キャラクター等を飾りつけて点灯されました。「飾りづくりも飾りつけも楽しかった」「みんなで頑張った」と子どもたち。ツリーは12月25日まで飾られています。

「この学習はとても楽しかったし、お年寄りといっぱいふれあえたので良かったです。」(4年:豊島想乃さん)

「多くの人の協力でツリーができました。未来に向かって進む皆さんをこれからも応援していきます。」(原本みどりさん)



こんな活動が大好き! 民生児童委員も協力 完成したツリー

一中3年生の「保育実習」(11/8,梅檀保育園)

一中生が3年ぶりに保育園で園児とのふれあいを学びました。初めはみんな緊張気味でしたが、ゲームリーダーが盛り上げるうちに打ち解け、その後生徒と園児がペアになって活動した園庭は、寄り添う生徒たちと園児たちの笑顔と歓声があふれました。別れ際には涙が止まらない園児も。手を振る生徒たちもとても名残惜しそうでした。

「去年のリモート形式は、園児に状況が理解しにくかったようです。これからも直接触れ合う機会を大切にしたいです。」

(梅檀保副園長:西村孝太さん)



上道小4年・ことぶきクラブの「花苗植え替え」(11/17)

学校前の歩道や玄関前を花いっぱいにして町を愛する心を育てようと上道小が計画した活動に、児童・PTA生活向上委員・4年保護者・ことぶきクラブ計約60名が参加しました。春には卒業式・入学式会場を飾ります。

「毎年参加しています。顔なじみになり、あいさつをしてくれる子もいてうれしいです。」(ことぶきクラブの方の話)



一中・生徒会新役員選挙立会演説会(12/7)

生徒会新役員選挙が行われ、立候補者の皆さんが熱い思いを壇上で発表しました。昨年はコロナの影響か「心に残る行事」の主張が多かったのですが、今年は「一中伝統『あいさつ運動』の継続」が目立ちました。

♥「あいさつで互いが良い気持ちで過ごそう！」

♥「コミュニケーションづくりはあいさつから！」

♥「笑顔であいさつをしよう！」



このほか、SDGsにつながる活動や健康づくり等、地域と一緒に取り組めそうな提案も複数ありました。

「みんなで一中校区の未来図を描こう！」

生徒たちが人間関係づくりや環境問題などに関心を持ち、率先してよりよい実践をしようとしていることを頼もしく思いました。一中校区CSは3学期に、生徒会新役員とCS委員・地域住民が一中あるいは一中校区の未来図を話し合う会を開く予定です。中学生と顔なじみになり、地域全体での取り組みにつなげたいと考えています。詳しくは後日お知らせします。



三中校区の「子ども熟議」(12/8)

同じようなねらいの会が先日三中校区で開催され、生徒会役員と三中校区CS主催行事を企画運営した生徒、地域住民、教職員計約80名が参加されました。

その中で、あるグループが「私たちも自転車通学がしたい」という中学生の願いをもとに、実現するとしたら課題になることを話し合っていました。違う立場からの発想や考えを知って互いに理解し合い、世代をこえて方向を探る姿は参考になりました。「道が狭いよねえ…」



「のほり旗作成プロジェクト」(続報)

会計報告の後、やんしゅう様(栄町)より協賛の希望があり、お受けいたしました。協賛金は見守りマニュアル等の作成費に繰り入れます。ありがとうございました。

またやんしゅう様には、新たに一中校区CS連携先に加わっていただきました。今後、通信「おじゃまします」を毎月お届けいたします。

連携先:累計148カ所(2022.12.5現在)

